



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月8日

上場会社名 富士機械製造株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL http://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	87,360	37.7	16,005	130.4	16,778	126.8	12,643	138.3
29年3月期第3四半期	63,460	△2.9	6,945	△27.1	7,398	△26.1	5,304	△23.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 18,049百万円 (116.0%) 29年3月期第3四半期 8,354百万円 (40.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	141.35	131.28
29年3月期第3四半期	56.75	52.84

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	178,362		145,863			81.7
29年3月期	158,406		130,947			82.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 145,642百万円 29年3月期 130,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年3月期	—	20.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	31.9	19,300	97.1	20,000	96.1	14,800	109.8	165.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	97,823,748株	29年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	8,374,014株	29年3月期	8,372,922株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	89,450,299株	29年3月期3Q	93,481,309株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご覧ください。

(参考)

平成30年3月期の個別業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	30.6	17,100	91.6	17,600	91.0	13,600	111.5	152.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復基調が続き、設備投資は堅調に推移しました。世界経済は、欧州では緩やかな景気回復が持続し、北米では企業収益の改善を背景に設備投資は緩やかな回復が続きました。中国でも景気は持ち直し、製造業の設備投資に回復の動きが見られました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、変革にチャレンジし、世界有数のロボットメーカーとして独創性の高い製品開発に取り組むとともに、スピード経営を推進し、価格競争力の高い製品のタイムリーな市場投入に努めてまいりました。また、グループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・サービス体制の強化やソリューション営業の推進により顧客満足度の向上に努めるとともに、サプライチェーンの強化や生産改革による徹底したQCD（品質・コスト・納期）の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は87,360百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて23,899百万円(37.7%)増加いたしました。また、営業利益は16,005百万円(前年同四半期比130.4%増)、経常利益は16,778百万円(前年同四半期比126.8%増)となり、特別利益として投資有価証券売却益の発生等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は12,643百万円(前年同四半期比138.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

1) ロボットソリューション

世界経済の堅調さを背景に、スマートフォンを中心とする通信機器向けの継続的な需要に加え、モジュール部品、車載、家電等の分野での積極的な設備投資が見られました。この結果、売上高は76,492百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて21,696百万円(39.6%)増加し、営業利益は18,260百万円(前年同四半期比72.0%増)となりました。

2) 工作機械

国内外ともに旺盛な需要に支えられ、北米及び国内の自動車関連設備投資が堅調に推移し、大きく伸びている中国市場においても販売体制の整備が進みました。この結果、売上高は9,324百万円となり、前第3四半期連結累計期間と比べて1,608百万円(20.8%)増加し、営業利益は305百万円(前年同四半期：営業損失682百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、連結総資産合計は受取手形及び売掛金の増加、投資有価証券の時価評価額の上昇等により前連結会計年度末と比べて19,955百万円増加し178,362百万円となりました。また、連結負債合計は繰延税金負債(固定負債のその他に含みます)及び未払法人税等の増加等により前連結会計年度末と比べて5,039百万円増加し32,498百万円となりました。

キャッシュ・フローにつきましては、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて752百万円増加し56,111百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは7,366百万円の収入(前年同四半期：11,469百万円の収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,965百万円の支出(前年同四半期：10,314百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,113百万円の支出(前年同四半期：9,043百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ロボットソリューション事業において、電子機器分野全般に引き続き堅調な設備投資需要が見込まれることから、平成29年11月9日に公表いたしました通期の連結の業績予想数値を下記のとおり修正いたします。

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	17,500	18,100	12,700	141.98
今回発表予想(B)	114,000	19,300	20,000	14,800	165.46
増減額(B-A)	4,000	1,800	1,900	2,100	—
増減率(%)	3.6	10.3	10.5	16.5	—
前期実績(平成29年3月期)	86,397	9,794	10,200	7,054	76.19

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,956	52,923
受取手形及び売掛金	18,004	25,943
有価証券	5,570	9,251
商品及び製品	7,463	8,075
仕掛品	14,158	16,189
原材料及び貯蔵品	5,479	6,289
その他	6,932	6,727
貸倒引当金	△20	△23
流動資産合計	111,544	125,378
固定資産		
有形固定資産	17,870	18,060
無形固定資産	6,462	6,485
投資その他の資産		
投資有価証券	22,057	27,908
その他	471	528
投資その他の資産合計	22,529	28,437
固定資産合計	46,862	52,983
資産合計	158,406	178,362
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,250	5,667
1年内返済予定の長期借入金	31	—
未払法人税等	1,691	2,927
製品保証引当金	845	1,060
その他	6,195	7,493
流動負債合計	14,014	17,149
固定負債		
社債	10,039	10,032
退職給付に係る負債	859	749
その他	2,545	4,566
固定負債合計	13,444	15,348
負債合計	27,458	32,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,413	5,413
利益剰余金	119,790	129,303
自己株式	△10,054	△10,056
株主資本合計	121,028	130,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,739	12,468
為替換算調整勘定	1,892	2,613
退職給付に係る調整累計額	83	20
その他の包括利益累計額合計	9,715	15,102
非支配株主持分	203	221
純資産合計	130,947	145,863
負債純資産合計	158,406	178,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	63,460	87,360
売上原価	39,344	51,175
売上総利益	24,116	36,185
販売費及び一般管理費	17,170	20,179
営業利益	6,945	16,005
営業外収益		
受取利息	117	159
受取配当金	334	359
為替差益	—	236
雑収入	121	79
営業外収益合計	573	835
営業外費用		
支払利息	△5	△4
支払手数料	22	62
為替差損	99	—
雑支出	3	4
営業外費用合計	120	62
経常利益	7,398	16,778
特別利益		
固定資産処分益	53	50
投資有価証券売却益	0	1,370
助成金収入	184	—
特別利益合計	238	1,421
特別損失		
固定資産処分損	103	308
投資有価証券評価損	111	—
訴訟和解金	—	398
特別損失合計	214	706
税金等調整前四半期純利益	7,422	17,492
法人税、住民税及び事業税	2,157	4,566
法人税等調整額	△47	263
法人税等合計	2,109	4,830
四半期純利益	5,312	12,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,304	12,643

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	5,312	12,662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,120	4,728
為替換算調整勘定	426	720
退職給付に係る調整額	494	△62
その他の包括利益合計	3,042	5,386
四半期包括利益	8,354	18,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,344	18,031
非支配株主に係る四半期包括利益	10	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,422	17,492
減価償却費	3,776	3,817
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	614	△199
受取利息及び受取配当金	△451	△518
支払利息	△5	△4
固定資産処分損益(△は益)	50	257
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△1,370
投資有価証券評価損益(△は益)	111	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,661	△7,847
たな卸資産の増減額(△は増加)	548	△3,076
仕入債務の増減額(△は減少)	△786	131
未収消費税等の増減額(△は増加)	515	99
その他	△967	1,356
小計	13,488	10,138
利息及び配当金の受取額	452	520
利息の支払額	△1	△2
法人税等の支払額	△2,470	△3,288
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,469	7,366
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△4,199	△3,600
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,038	△4,272
有形及び無形固定資産の売却による収入	154	94
投資有価証券の取得による支出	△799	△199
投資有価証券の売却による収入	0	2,371
定期預金の預入による支出	△1,656	△48
定期預金の払戻による収入	1,224	1,745
その他	0	△56
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,314	△3,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△33
配当金の支払額	△2,697	△3,078
自己株式の取得による支出	△6,315	△2
その他	△30	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,043	△3,113
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	464
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,929	752
現金及び現金同等物の期首残高	59,357	55,358
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,427	56,111

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,796	7,716	62,512	948	63,460
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	0	3	2	6
計	54,799	7,716	62,515	950	63,466
セグメント利益又は損失(△)	10,619	△682	9,937	△343	9,593

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,937
その他の区分の損失(△)	△343
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△2,653
四半期連結損益計算書の営業利益	6,945

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	工作機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	76,492	9,324	85,817	1,542	87,360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6	1	7	6	14
計	76,498	9,326	85,824	1,549	87,374
セグメント利益又は損失(△)	18,260	305	18,565	△207	18,358

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	18,565
その他の区分の損失(△)	△207
セグメント間取引消去	7
全社費用(注)	△2,361
四半期連結損益計算書の営業利益	16,005

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	57,140	85.4	54,796	86.3	11,655	58.8
工作機械	8,787	13.1	7,716	12.2	7,945	40.1
その他	1,001	1.5	948	1.5	218	1.1
合計	66,928	100.0	63,460	100.0	19,818	100.0

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	75,345	86.1	76,492	87.5	15,040	62.4
工作機械	10,398	11.9	9,324	10.7	8,727	36.2
その他	1,729	2.0	1,542	1.8	323	1.4
合計	87,473	100.0	87,360	100.0	24,091	100.0

前連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	80,981	86.1	74,105	85.8	16,187	67.5
工作機械	11,776	12.5	10,997	12.7	7,654	31.9
その他	1,265	1.4	1,294	1.5	136	0.6
合計	94,024	100.0	86,397	100.0	23,978	100.0

(2) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	8,503	29,235	8,099	7,103	2,217	7,761	540	63,460
構成比(%)	13.4	46.1	12.8	11.2	3.5	12.2	0.8	100.0

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	12,919	39,206	9,329	10,152	5,402	9,489	860	87,360
構成比(%)	14.8	44.9	10.7	11.6	6.2	10.8	1.0	100.0

前連結会計年度(自平成28年4月1日至平成29年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	11,876	38,947	10,377	10,791	3,605	9,870	927	86,397
構成比(%)	13.7	45.1	12.0	12.5	4.2	11.4	1.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

平成30年3月期 第3四半期決算発表

平成30年2月8日
 富士機械製造株式会社
 (コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の通期予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	114,000	31.9	19,300	97.1	20,000	96.1	14,800	109.8

2. 当期の個別売上高・収益の通期予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期予想	103,000	30.6	17,100	91.6	17,600	91.0	13,600	111.5

3. 当期の連結受注高・売上高の通期予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高	売上高
	通期予想	通期予想
ロボットソリューション	100,000	99,000
工作機械	14,500	13,000
その他	2,500	2,000
合計	117,000	114,000

4. 当期の主な科目の通期予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	通期予想
設備投資額	6,800
減価償却実施額	5,100
研究開発費	8,600